

2024年度 シャトルバス運行計画

目次

1. 地図
2. 2023年度 実施結果
 - 2-1. 予約から現地利用までのフロー
 - 2-2. 運用体制
 - 2-3. 全体評価
3. 2024年度 事業計画(案)
 - 3-1. 運行期間
 - 3-2. 運行区間
 - 3-3. 運行体制
 - 3-4. 周知広報

1. 地図



2. 2023年度 実施結果

2-1. 予約から現地利用までのフロー(マイカー規制期間)

①専用Webサイトでレクチャーを視聴し、Webにて予約・決済



※レクチャーは英語対応あり

②シャトルバスへ乗車

- 自然センターよりカムイワッカ直通バスに乗り換え
- 乗車時には予約画面をバス運転手へ提示

(必要に応じて自然センターにて
アクアシューズをレンタル)



写真 自然センターのバス停の様子



写真カムイワッカのバス停の様子

③現地利用

1. 補助員が専用予約サイトで予約を確認
2. ヘルメットを貸出



3. 簡単な注意事項を受ける



4. 入渓開始

2-2. 運用体制

●実施概要

運行期間	7/22(土)～8/19(土)の計29日間						
運行区間	自然センター⇄カムイワッカ(片道40分) (知床五湖は経由しない)						
運行体制	・45分間隔で2台のバスを稼働 ・往路9便、復路11便を運行						
料金	<p>【バス+アクティビティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人:2,800円 ・小人:500円 <p>【バスのみ】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">往復</td> <td style="text-align: center;">片道</td> </tr> <tr> <td>・大人:1,300円</td> <td>・大人:650円</td> </tr> <tr> <td>・小人:650円</td> <td>・小人:330円</td> </tr> </table>	往復	片道	・大人:1,300円	・大人:650円	・小人:650円	・小人:330円
往復	片道						
・大人:1,300円	・大人:650円						
・小人:650円	・小人:330円						
運行管理	・自然センターとカムイワッカ現地に斜里バスの無線を常備し、危急時には随時情報共有を行った。						

●時刻表


	往路		復路	
	自然センター 発	カムイワッカ 着	カムイワッカ 発	自然センター 着
1	8:15	8:55	1	9:00
2	9:00	9:40	2	9:45
3	9:45	10:25	3	10:30
4	10:30	11:10	4	11:15
5	11:15	11:55	5	12:00
6	12:00	12:40	6	12:45
7	12:45	13:25	7	13:30
8	13:30	14:10	8	14:15
9	14:15	14:55	9	15:00
			10	15:45
			11	16:30

2023年度の湯ノ滝の平均滞在時間は約62分間。
カムイワッカ現地に到着してから95分後のバス(8:55着⇒10:30発)に乗って帰る利用者が多かった。

●周知広報

<p>道路看板の設置</p>	
<p>SNSやMLを活用した広報</p>	<p>カムイワッカ湯ノ滝のほり @kamuywakka_</p> <p>【7/22～8/19 マイカー規制】</p> <p>上記の期間、カムイワッカへ行くにはバスの利用のみです。下記のサイトよりバスの乗車券+アクティビティの料金でお買い求め頂けます👉 goshiretoko.com/kamuywakka/</p>  <p>午後5:11 · 2023年7月26日 · 2,012 件の表示</p>

●登山者対応

<p>乗車券取り扱い場所</p>	<p>知床自然センター</p>
<p>周知広報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電光掲示板への掲示 ・国道と道道に看板を10枚設置 ・各登山口へマイカー規制実施中の広報物を掲示 <div data-bbox="1446 462 1794 965" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">硫黄山登山口に下山する 登山者の皆様</p> <p style="text-align: center;">For hikers planning a mountain traverse between Mt. Rausu ~ Mt. Iou</p> <p style="text-align: center;">7月22日(土)～8月19日(土)</p> <p>知床五湖～カムイワッカ湯の滝間はマイカー通行規制中です。 下山後はシャトルバスをご利用ください。 乗車券が必要です。知床自然センターでお買い求めください。</p> <p style="font-size: small;">Use of private vehicles is restricted between Shiretoko Onoko Falls and Kamuy Wakka Falls, and we request your cooperation. Shuttle bus is available. Please purchase bus tickets in advance. (Shuttle buses will stop at Mt. Rausu trail entrance.)</p> <p style="background-color: #e0f0ff; padding: 2px;">シャトルバスの運行</p> <p>カムイワッカ湯の滝～知床自然センター【直通】片道:650円 * 45分間隔で運行。カムイワッカ最終便 16:30 * 岩尾別バス停で途中下車が可能です(乗車時にお伝えください)。</p> <p style="background-color: #e0f0ff; padding: 2px;">乗車券のない方</p> <p>カムイワッカ湯の滝の管理所にお声掛けください。仮乗車券を発行しますので、知床自然センターで精算ください。</p> <p style="background-color: #e0f0ff; padding: 2px;">バス乗り場</p>  </div>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・カムイワッカ現地では、バス乗車券を所持していない縦走者向けに仮乗車券を発行。 ・岩尾別温泉入口での途中下車にも対応。

2-3. 全体評価

● 評価ポイント

項目	詳細
運行経路	・カムイワッカ直通だったため、利用者の混乱や間違いは少なかった。
乗車券販売について	・Web上でアクティビティ+バスチケットの購入としたことで、乗車券販売の手間が大幅に減少した。
現地	・制度を知らずにカムイワッカ現地へ行ってしまふことを防げるため、マイカー利用期間に比べて現地での混乱が少なく、補助員の負担も減少した。

● 課題点

項目	詳細
運行スケジュール	・最終便が早くなり、日帰り登山や縦走下山など登山者の動態に対応しきれなかった。
予約について	・予約時間をバスの発車時刻と誤って認識する例が多数発生した。 ⇒期間中に予約サイトにて予約時間に適した推奨するバスの時刻を掲載して対応。
現地	・バス到着に合わせて利用者がまとめて受付に来るため、現地での予約確認やヘルメットの貸出に混雑が見られた。
登山者対応について	・周知広報が行き届かず、マイカー規制を知らない縦走者がいた。 ・岩尾別温泉での途中下車・乗車への対応が不十分だった。 ・仮乗車券を所持せずに、バスに乗車した利用者がいた。

3. 2024年度 事業計画(案)

3-1. 運行期間 2024年8月9日(金)～8月18日(日)の計10日間

期間については、前回のカムイワッカ部会にて承認済み

3-2. 運行経路

<p>案① 知床自然センター～カムイワッカ/直通バス (昨年度同様)</p>	<p>【メリット】</p> <ul style="list-style-type: none">・直通のため、路線バス等と混在せず、シンプルで分かりやすい運行形態。・Web上で決済処理が出来るため、発券事務が不要。 <p>【デメリット】</p> <ul style="list-style-type: none">・乗客の大半はアクティビティの予約者に限定されるため、バスの乗車率は最大でも50%程度となり、運行コストは高い。・五湖の利用や登山者などを含め、公共交通としての機能が弱い。・登山者など予約者以外の対応と広報が別途必要となる。
<p>案② 知床自然センター～知床五湖～カムイワッカ</p>	<p>【メリット】</p> <ul style="list-style-type: none">・登山者対応に加え、知床五湖の渋滞対策にも資する。・公共交通としての機能が付加され、収入も増加。 <p>【デメリット】</p> <ul style="list-style-type: none">・カムイワッカの予約者と五湖を往復する利用者との区別が必要となり運行オペレーションが複雑になる。・乗車券の発券や利用者への説明などが各拠点で必要。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none">・路線バスとの調整が必要。

3-3. 運行体制

システム対応の可否については
要確認。

- ・マイカー規制期間のアクティビティの予約は、シャトルバスの便を指定する方式とする。
⇒バスの席数管理が可能となり、現地の混雑時間の予測もたてやすい。ただし、復路の乗車人数は予測不可。
- ・バス2台による運行体制を予定。運行スケジュールは、45分～60分間隔での往復を想定。

3-4. 周知広報

- ・昨年度と同様の広報を実施。道路看板の設置、電光掲示板の掲出、各登山口やビジターセンターなどの利用者が多く訪れる場所への掲示。
- ・SNSでの発信を強化。